



発信年月日:令和8年5月20日

所属部課	連絡先	TEL 0837-23-1196
観光スポーツ文化部 観光政策課		FAX 0837-22-6487
件名	第13回長門湯本温泉みらい振興評価委員会を開催します	

長門湯本温泉では、長門湯本温泉観光まちづくり計画に基づき、温泉街の再生・リノベーションを進めてきました。持続的な観光まちづくりを図るため、空間デザインやジャーナリストなど、まちづくりの専門家で構成する「長門湯本温泉みらい振興評価委員会」を開催することとしております。

このたび、令和7年度の取組結果の報告や、観光地経営に関する評価を実施するため、下記のとおり第13回の評価委員会を開催します。

なお、本委員会は、オンラインによるライブ配信にて公開し、後日、アーカイブ配信を行います。

記

- 日時 令和8年6月1日(月)9:30~11:30
- 場所 長門市役所 本庁4階会議室1・2
(長門市東深川1339番地2)
- 出席者 長門湯本温泉みらい振興評価委員会 委員6名
長門湯本温泉まち株式会社
長門湯守株式会社
- 主な議題
 - 令和7年度長門市の取組結果について
 - 令和7年度長門湯本温泉まち株式会社の取組結果及び観光地経営に関するモニタリング結果の報告について
 - 令和7年度観光地経営に関する評価について
 - 令和8年度の取組について
- その他
【オンライン(YouTube)によるライブ配信 URL】
<https://youtube.com/live/KTotCl6yxHc>

<長門湯本温泉みらい振興評価委員会>

長門市長門湯本温泉みらい振興基金条例(令和元年12月26日条例第16号)に基づき設置され、第三者評価とするため外部の有識者で構成。長門湯本温泉の持続的な観光まちづくりを進めるため、本基金の用途の透明性の確保および運用の適正化を狙いとする。

長門市およびエリアマネジメント法人(長門湯本温泉まち株式会社)が本基金を財源として実施する事業を評価するとともに、持続的な観光まちづくりにつながる事業に要する本基金の処分について、市長に意見を述べる。

<委員名簿>

	所属	氏名	分野	出欠(予定)
1	國學院大学	梅川 智也	学識経験者	出席
2	株式会社ディスカバージャパン	高橋 俊宏	メディア	出席
3	早稲田大学 理工学術院	田中 智之	建築・空間デザイン	出席
4	旅ジャーナリスト	のかた あきこ	ジャーナリスト	出席
5	株式会社Q0	林 千晶	コミュニティデザイン	出席
6	星野リゾート	星野 佳路	観光業	出席

※五十音順、敬称略

※当日の内容等に変更があった場合は、長門市公式HPにて随時更新します。
<https://www.city.nagato.yamaguchi.jp//soshiki/16/67909.html>